



森づくりサポーターニュース

令和元年（2019年）6月30日号

びわこ地球市民の森（森づくりセンター）

〒524-0102 守山市水保町2727 TEL 077-585-6333 FAX 077-585-6312
メールアドレス biwako@moridukuri.info URL <http://www.moridukuri.info>

新しい時代に期待される森のあるべき姿 (シリーズ1)

新しい令和の時代になりました。5月26日(日)の「びわこ地球市民の森のつどい2019」では沢山の皆様にご来園いただき、三日月知事や宮本守山市長から緑の大切さについてのお話がありました。サポーターの皆様には積極的なご参加、ありがとうございました。

5月は雨も少なく全国的に季節外れの異常な暑さで、つどい当日を含め30℃を超える真夏日がしばらく続きました。淡紫色のきれいな花を咲かせているセンダンなどの大木はさほどではありませんが、サツキや芝生などは暑さと雨不足による枯れを心配しました。

ふるさとゾーンは、旧野洲川南流の河畔林がそのまま残されたところで、エノキやムクノキ、シロダモ等の大木と竹類のハチク、マダケ、一部モウソウチクが生い茂っています。

竹林の利用と管理については、業務を請け負った当初から林内に園路を通し、竹と竹との間隔は傘をさして入れる程度にすると聞いていました。しかし園内で唯一元の自然が残っているゾーンであり、林内にアオキやワジュロが生え、ウバユリ、チゴユリ、クサソテツ(コゴミ)なども生えている植生も維持した間伐・管理を考える必要があります。

現在、その竹林を真っ二つに分けるように園路と階段を造っています。その横で、レイカディア大学サポート隊の約200人の皆さんにボランティアで一画を間伐していただき、だいぶ見通せるようになりました。散策するための園路、階段の完成が楽しみです。

里の森ゾーンでは、寄贈いただいた庭石や沓脱石を使用した橋代わりの沢渡石やベンチ(テラス)が完成しました。早速、親水空間を楽しむように利用していただき喜んでます。また、市や地元の希望でもあった「健康遊具」がこのほど設置されました。広場や園路も含めたびわこ地球市民の森の利用目的には、緑に親しむとともに健康の増進もあります。6基ずつ2か所に設置した「健康遊具」を活用されてみてはいかがでしょうか。



ふるさとゾーン園路設置中



ボランティアによる竹林の管理



里の森ゾーン沢渡石とベンチ



健康遊具A



健康遊具B